

## 開催要項

ドーハッド

### 第1回 DOHaD 説から見た支援セミナー 低体重出生児を理解する。児と母親へのサポート

#### 研修(配信)内容

2000年代ころから日本では約10人に1人\*の赤ちゃんが2,500g未満の低出生体重児として誕生しています。その中には誤った情報を鵜呑みにしてしまったことや、知らなかったがために小さく産んでしまった児も含まれてしまっています。実はこの小さく産まれてしまった児が、通常体重で産まれてきた児に比べ、将来の健康や疾患リスクに影響を及ぼすことがあることをご存知でしょうか。本セミナーは、DOHaD 説\*に基づき、この現状に警鐘を鳴らし続けてきた福岡秀興先生や、プレコンセプションケア(将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの健康に向き合うこと)を提唱している荒田尚子先生にご講義いただきます。日頃の業務を通じて対象者により適切な情報の提供ができるようになっていただければと思います。

※2019年厚生労働省人口動態統計より

※DOHaD 説…将来の健康や特定の病気へのかかりやすさは、胎児期や生後早期の環境の影響を受けて決定されるという概念

#### ●講義1 DoHAD 説って何だ? 講師 福岡 秀興 先生

- ・妊娠中の栄養状態が出産後の子どもの将来の健康を左右する事実
- ・出生体重低下による発症リスクが上昇する疾患とは
- ・小さく生まれた場合に対処すべきことは
- ・小さく生まれないうちに日ごろの日常生活で気を付ける事は などを予定

#### ●講義2 小さく産まれた児と妊娠中・産後の母親のケア

##### ★児に対しての対応 講師 中野 有也 先生

- ・身体発育チャートをつける ・母乳の意義(母乳が出ない場合の対応)
- ・思春期発来チェック ・低体重児の学力、体力のハンディ
- ・女兒の初潮年齢の早期化、遅延によるリスク  
うつ症状、閉経の早期、それに伴い生ずる生活習慣病の発症リスク  
骨粗しょう症リスク、認知症リスク、発達障害の早期発見及び介入 などを予定

##### ★母親に対しての対応 講師 荒田 尚子 先生

- ・産後うつ、自律神経失調症の予防 ・妊娠糖尿病、高血圧発症の予後に対する認識
- ・糖尿病、高血圧症、腎疾患、腎不全、透析
- ・卵巣機能の回復及び次回妊娠に備えて などを予定

■講師:福岡 秀興 先生(福島県立医大特任教授/一般社団法人日本 DOHaD 学会理事長)

荒田 尚子 先生(国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 母性内科診療部長)

中野 有也 先生(昭和大学江東豊洲病院小児内科 准教授)

■配信日:10月1日(金)正午~10月8日(金)まで

■受講料:11,000円(税込)

■申込方法:日本家族計画協会ホームページよりお申し込みください。スマートフォンなら⇒

■対象者:保健師、助産師、看護師、保育士、医師、薬剤師など母子保健に携わる方



■視聴方法 :インターネットに接続されているパソコン・タブレット端末・スマートフォン

■講義用資料 :ご登録のご自宅へご郵送いたします。

主催:一般社団法人日本家族計画協会

東京都新宿区市谷田町 1-10 保健会館新館 TEL:03-3269-4785(平日 10 時~17 時)